

<原料費調整額>

適用CP	適用TTS	フレート	前月 原料価格	前月 原料価格	前々月 原料価格	調整額	
(前月CP × TTS × 75%) + ((前々月MB+MB経費) × TTS × 25%) + フレート			=	(原料価格 - 原料価格) ÷ kg換算 ÷ 産気率	=	調整額	
2018年11月 (655 ^{円/トン} × 112.28 ^{円/ドル} × 75%) + ((552+81) ^{円/トン} × 112.28 ^{円/ドル} × 25%) + 6700 ^{円/トン}			=	79,625 ^{円/トン}	(69,771 - 79,625) ÷ 1,000 ÷ 0.482	=	-20 ^{円/m³}
2018年12月 (540 ^{円/トン} × 114 ^{円/ドル} × 75%) + ((498+81) ^{円/トン} × 114 ^{円/ドル} × 25%) + 7100 ^{円/トン}			=	69,771 ^{円/トン}	(58,408 - 69,771) ÷ 1,000 ÷ 0.482	=	-24 ^{円/m³}
2019年1月 (445 ^{円/トン} × 114.05 ^{円/ドル} × 75%) + ((387+81) ^{円/トン} × 114.05 ^{円/ドル} × 25%) + 7000 ^{円/トン}			=	58,408 ^{円/トン}			

※調整額は税別

- CP(contract price)・・・ 通告価格。サウジアラムコ(サウジアラビアの国営石油会社)が決定したLPガスの輸入契約価格のことで。毎月、日本経済新聞等に掲載されます。
- MB(mont belvieu)・・・ OPIS社が発表する米国のモントベルビュー市場におけるスポット取引価格のことで。当社は月平均値を採用しております。
- MB経費・・・ 積み出し港までの輸送費用、本船への積み込み費用、パナマ通航料。当社はJGE(株式会社ジャパンガスエナジー)様の調達経費を採用しております。
- TTS(telegraphic transfer selling rate)・・・ 電信売相場。輸入代金支払のため、銀行で円をドルに交換する際の為替レートのことで。
- フレート・・・ 海上運賃。当社はJGE(株式会社ジャパンガスエナジー)様のフレートを採用しております。
- 産気率・・・ 従量(Kg)単位から体積(m³)単位に変換する率のことで。

